

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	経営組織論A (Business Organization A)		
ナンバリングコード	E30204	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 経営学
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	選択:経営経済学部 コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E013201	クラス名	-
担当教員名	閻 亜光		
履修上の注意、 履修条件	講義中は私語厳禁。 履修条件は特に設けませんが、他の学生に迷惑をかけないように心がけましょう		
教科書	特になし		
参考文献及び指定図書	初回授業にて指示します。		
関連科目	経営組織論 B、経営学入門		

○基本情報		
授業の目的	組織がどのように機能し、運営されるかを理解することを授業目的とします。具体的には、組織文化、組織の意思決定、組織変革、リーダーシップ、パーソナリティ、コンフリクトマネジメント、組織文化の形成などに焦点を当てます。 本授業を通じて、学生は組織における個人の役割、組織の目的や目標に対する戦略的アプローチ、効率的な決定のプロセス、コミュニケーションの重要性など、ビジネスや管理に必要な知識やスキルを身につけることができます。 また、レポートとテストを通じて、基本的概念を熟知することにより、今後属する組織の問題解決にもつながります。	
授業の概要	組織には数多くの種類が存在し、法人、組合、政府機関、非営利団体などが代表例です。その中、本授業は経営組織について全面的に学習する授業です。企業側といったマクロ視点で考えられる側面と個人側といったミクロ視点で考えられる側面を用いて、徹底的に経営組織について勉強できます。 授業は前半と後半に分けて進めていきます。前半では、扱うテーマに関する講義が行われます。後半では、講義中に説明したことを踏まえて、小課題が出されます。授業中に記入していただき、授業終了までに提出してください。 ＊経営組織論Aは講義型の授業ですが、小課題の代わりに、4回目と11回目はグループワークがあります。グループワークの成績はその回の小課題成績になります。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	授業に出席し、授業に積極的に参加することが出来る。			30点
【知識・理解】	経営組織論における基礎知識、専門用語、実際の企業で起きた問題の解決方法を習得することが出来る。	30点	10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	自身の見解を効果的に書くことができる。グループワークの際に、調べた情報を人に分かりやすく説明できる。		15点	
【思考・判断・創造】	授業で学習した知識のみでなく、自分独自の考えや意見を持つことが出来る。		15点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
1.成績評価は、出席、小課題、平常点、期末テストより評価します。 ＊出席30点(全部出席した場合ボーナス5点加点されます) 期末レポート10点、グループワーク及び振り返り30点、期末テスト30点 2.小課題のレポートは添削後学生に返却します。 3.期末試験は返却いたしません。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他
1.グループワークがある回は、なるべく出席してください。 2.私語で何回も注意された場合は、教室外の移動をお願いすることがあります。 (欠席扱いになりませんが、小課題点数が加算されなくなります) 3.教員のオフィシアワーは予約不要です。気軽に来てください。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名 担当教員	経営組織論A (Business Organization A) 閻 亜光	授業コード	E013201
学修内容					
1. オリエンテーション					
本授業の概要、評価方法、授業スタイルについて説明します。指導教員の紹介を兼ねて行います。事務連絡後、本授業に関して、現段階でどの程度把握しているかをブレイスメントテストを行います。本テストは初回の小課題となります。					
予習	組織に関する勉強を予習してください				約2時間
復習	経営学全般を確認してください				約2時間
2. 経営学とは何か					
経営学の主要な目的は、企業や組織をより効率的に経営するための戦略や手法を開発し、実践することです。これにより、組織の利益や生産性を最大化し、組織の成長や繁栄を促進することができます。この回では、経営学における組織論の位置付けを学習します。					
予習	経営学全般を確認してください				約2時間
復習	自分は普段の生活でどのように経営学と関係しているかを考えてみてください				約2時間
3. 代表的な組織理論					
組織論は、組織の設計、機能、行動、意思決定などを研究する学問分野です。代表的な組織論を学習します。科学的管理法、人間関係論、機械機能主義、組織文化論など勉強します。					
予習	経営組織における代表的な理論を調べてください				約2時間
復習	授業中に言及された代表的な理論の内容を説明できるようにしましょう				約2時間
4. 人間モデルの展開					
組織の中における個人をどのような存在として認識しているかを示すものが「人間モデル」です。経営学の成立以来の代表的な人間モデルを取り上げ、それぞれの特徴と前提とした理論について学習します。(バーナードが提唱したもの) ① 経済人モデル(科学的管理法)② 社会人モデル(人間関係論)③ 経営人モデル(近代的管理論) 授業後半グループワークが設けられる回です。					
予習	事前に配布された資料をしっかりと読んでください				約2時間
復習	紹介された人間モデルを用いて、自分はどのモデルなのかを考えてみてください				約2時間
5. 組織構造					
組織構造とは、ある組織内で役割や責任、権限などがどのように分担され、組織全体がどのように連携して働くかを表現したものです。組織構造は、企業や団体、政府機関など、あらゆる種類の組織において重要な役割を果たしています。機能別、地域別、製品別、顧客別など、様々な形式があります。組織構造の詳細を学習します。					
予習	組織はどのような構造があるかを調べてください				約2時間
復習	紹介された組織構造を用いて、自分に合う組織とは何かを考えてください				約2時間
6. 組織文化					
組織文化とは、ある組織が持つ、その組織の特徴や価値観、行動規範、コミュニケーションスタイルなどの総体を指します。組織文化は、組織全体の内部に根付く文化的な共有の価値観や信念、行動原理などを表しており、社員の行動や意識、思考に大きな影響を与えます。組織内の共通のルールや行動基準となり、社員のコミュニケーションや行動に影響を与えます。組織の文化をどのように理解し、融合するかを学習します。					
予習	自分が生まれた場所の文化、好きな文化、異文化に関して検索してみてください				約2時間
復習	好きな企業の一つを選び、その企業文化の良さをクリアにしましょう				約2時間
7. コンフリクトマネジメント					
コンフリクトマネジメントとは、組織や個人間で生じる対立や衝突を適切に解決するための手法やプロセスを指します。コンフリクトは、組織やチーム内での意見の食い違いや目標の違いなどが原因となって発生し、そのままにしておくとな生産性の低下や職場環境の悪化などを引き起こすことがあります。この回では、コンフリクトマネジメントの方法を学習します。					
予習	コンフリクトとは何かを調べてください				約2時間
復習	授業で提示された事例を再度思い出し、より適切なコンフリクトの解決方法があるかを自分なりに考えてくださ				約2時間
8. 組織学習					
組織学習とは、組織全体が持つ知識やスキルを継続的に向上させることで、競争力を維持し、成長を促進するためのプロセスを指します。個人の学習と異なり、組織全体が学びを共有し、それを活用して業務の改善や新たな価値の創造を行うことを目的としています。組織学習の特徴と方法を学習します。					
予習	今まで学習する方法を整理してください				約2時間
復習	組織学習の方法、組織学習の特徴を覚えましょう				約2時間

○授業計画	科目名	経営組織論A（Business Organization A）	授業コード	E013201
	担当教員	閻 亜光		
学修内容				
9. 意思決定				
意思決定とは、ある目標や課題に対して、複数の選択肢から最適なものを選択するプロセスのことを指します。組織や個人にとって、日々の業務や戦略的な判断など、様々な場面で意思決定が必要となります。意思決定のプロセスを学習し、授業中に出されたケースを分析します。				
予習	普段の自分はどのように物事を決めるのかを考えてください			約2時間
復習	意思決定のプロセスを覚えましょう。意思決定で躊躇する原因をクリアにしましょう			約2時間
10. パーソナリティ				
パーソナリティとは、個人の性格や行動傾向が、組織全体の文化や業績にどのような影響を与えるかということを指します。組織においては、個人のパーソナリティが、その人が属するチームや部署、あるいは全体の文化に影響を与えることがあります。この回では、代表的なパーソナリティの分類であるビッグファイブ（外向性、協調性、神経症的傾向、開放性、誠実性）を学習します。また、最近流行っているMBTI分析を行います。				
予習	異なる性格の友達がいるか、その友達と話す時に気をつけていることをまとめてください			約2時間
復習	自分のパーソナリティを知り、向いている業種を絞りましょう			約2時間
11. リーダーシップ				
企業において、管理職は果たす役割が非常に重要です。如何に職場の従業員を管理するか、如何に上司とコミュニケーションを取るかは、「リーダー」として必要なことだと考えられます。したがって、リーダーシップをどのように発揮できるか、効果的なマネジメント方法とは何かについて学習します。この回では、グループワークが行われます。				
予習	リーダーシップ理論、リーダーシップマネジメント、リーダーとマネージャーの違いを検索してみましょう。			約2時間
復習	グループワークを思い出しながら、自分にとってリーダーシップに含まれる最も重要な5つの要素を考えてみま			約2時間
12. モチベーション				
職場の勤務意欲を「モチベーション」という言葉で表現します。モチベーション理論に基づき、職場でモチベーションに影響を与える要因について学習します。また、モチベーション向上に効果的な取り組みや個人でモチベーション保持する方法について話し合います。学生は企業で勤務する経験が少ないため、代わりに所属するアルバイト先、サークル、習い事に基づき、やり気が感じられない時の自分とやる気が溢れる時の自分を比較します。				
予習	インセンティブとモチベーション理論に関する内容を事前に確認しましょう。			約2時間
復習	普段所属する職場（サークル）を思い出しながら、どのようにモチベーションをキープしているかをまとめてみま			約2時間
13. ダイバーシティマネジメント				
ダイバーシティマネジメントの概念、対象、目的とは何かを明らかにします。また、ダイバーシティマネジメントの歴史を勉強した上で、ダイバーシティマネジメントはどのように変化してきたか、どのような企業に適しているかを把握します。「ダイバーシティ(多様性)」は自分の周りにどこに存在するか、ダイバーシティとどのように向き合うかについても学習します。				
予習	ダイバーシティマネジメントとは何か、ダイバーシティマネジメントのルーツとは何かについて調べましょう。			約2時間
復習	ダイバーシティマネジメントを行なった実績のある日本企業を探してみましょう。			約2時間
14. 組織変革				
組織変革とは、組織全体やその一部分において、業務プロセス、業務内容、組織文化、組織構造などを改善するための取り組みのことを指します。組織変革は、組織の競争力を強化するために必要なものであり、市場環境や社会環境の変化に対応するために、時には大胆かつ迅速な変化が必要になることもあります。この回では、組織変革の理由及び組織変革の方法を学習します。				
予習	一つ好きな企業を選び、その企業の組織は創業時から変わったかを調べてください			約2時間
復習	組織変革の理由、効果的な方法を覚えましょう			約2時間
15. 要点まとめ				
初回から14回目まで、重要なポイントと概念を整理します。各回で最も重要な知識をおさらいします。経営組織論Aの履修後、経営組織論Bの受講をお勧めします。また、春学期の経営組織論Aの授業について全体的に振り返りをします。				
予習	今まで授業中に配布されたレジュメを全て確認してください			約2時間
復習	強調された要点を説明できるようにしてください			約2時間
16. 期末試験				
初回～14回目の内容についてテストを行います。				
予習	初回～14回目までの内容について、キーワードとその意味を覚えてください			
復習	テストで自分が解けた点、解けなかった点について見直し、再度確認してください			